

ご存知ですか？

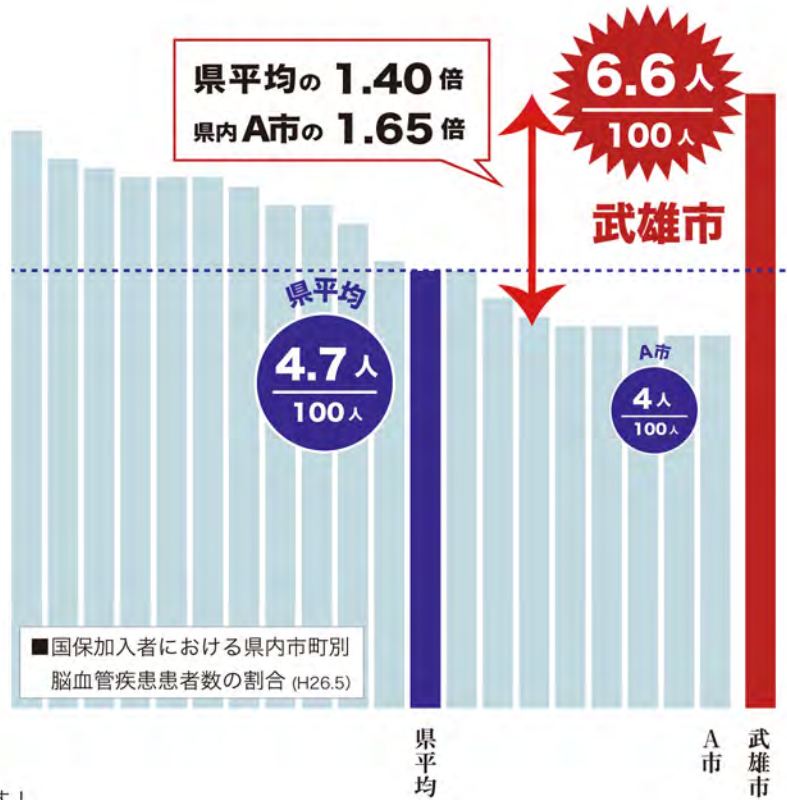
脳血管疾患患者 三年連続県内ワースト1

脳血管疾患とは

脳梗塞やくも膜化出血などで知られる脳血管疾患。かつては日本人の死因第1位を占めた恐ろしい病気です。近年、医療の進歩などによって死亡率は下がったものの依然として高く、「がん」「心疾患」「肺炎」とともに上位を占めています。



突然死を招く
恐ろしい病気です！



その原因と言われる病気の方も、武雄市民の中の…

脂質異常症



1人
6人

糖尿病



1人
8人

高血圧



1人
4.5人

あなたの周りにも
いませんか？



※国保加入者における割合 (H26.5)

放っておくと怖い！生活習慣病

高血圧や糖尿病というと、あなたの知人に必ず1人はいるような、よく耳にする生活習慣病ではないでしょうか。しかし、きちんと治療や生活改善をしなければ、突然死のリスクがあることはあまり知られていないようです。

生活習慣病は自覚症状がほとんどありませんが、体の中ではいろんなことが起っています。

高すぎる血圧は血管の壁を傷つけ、多すぎる糖は血管の壁に染み込んで炎症を起こします。この状態が続くと、全身のあらゆる血管が傷み、動脈硬化がどんどん進みます。脳の血管が傷めば脳血管疾患、心臓の血管も傷めば心筋梗塞など突然死のリスクが上がります。また、腎臓の血管が傷むと腎不全で人工透析へ、足の血管が傷むと壊疽して切断へ等、突然死以外にも、ありとあらゆる部分に病気が出てくるというわけです。